

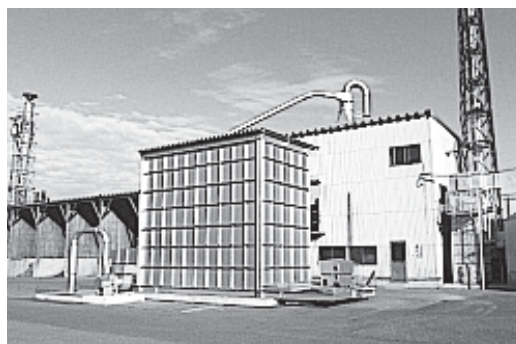
組合共同事業の紹介

本会では、共同事業に積極的に取り組んでいる組合事例を紹介しております。

[共同施設]

製材業者・森林組合が 連携し木材乾燥施設建設

組合名	協同組合やまがたの木乾燥センター
住所	〒998-0005 酒田市宮海字明治99-3
電話番号/FAX	0234-33-3566 / 0234-33-1774
設立	平成23年1月
出資金	650万円
主な業種	木材・製材業、素材生産業
組合員	11名
ホームページ	http://www.yamagatanoki.jp/
E-mail	info@yamagatanoki.jp



乾燥工場



木材乾燥機

1 背景と目的

県内には、これまで大型の木材乾燥施設はなく、県産材の乾燥は秋田や新潟などの隣県に持ち出していた。平成21年6月に行政、企業及び関係機関が参加し酒田地区水平連携協議会を立ち上げ、地域の木材人工乾燥施設整備調査研究を始めた。平成22年6月には、庄内地域全体へと拡大して、庄内地区水平連携協議会を発足させ、乾燥設備導入の検討を重ねてきた。同年11月には、木材加工業者6社で協同組合設立発起人会を開催し、さらに北庄内、出羽庄内、温海町の3森林組合と域内の素材生産業者2社が加わって11企業・団体により「協同組合やまがたの木乾燥センター」が平成23年1月設立され、このほど県内最大規模の工場が本格的稼働した。

2 施設の内容

木材人工乾燥施設は、組合員である升川製材(株)敷地内に建設、カーボンニュートラルな製材工場から発生する木くずを燃料に、乾燥熱源を作り出す「木質燃料だきボイラー」を設備し、地球温暖化防止に貢献しながら環境に配慮している。木材乾燥設備は、全自動木材乾燥機2機、短期間で高品質な乾燥材を生産する東北初の「平角乾燥高周波装置」の導入。

また、乾燥材仕上げライン設備として、6軸モルダラー、インクジェットプリンター、県内初となる打撃式グレーディング装置(強度測定)及びマイクロ波式水分計(含水測定)等の設備が整っている。

事業としては、組合員からの受託による木材の人工乾燥、加工、計測のほか製品の共同販売や保管等を行う計画。

県産製材品の高品質・安定供給が要求される状況の中で、同施設の完成は、業界全体から大いに注目されている。